

2022 年 6 月 29 日
大阪空港交通株式会社
阪急観光バス株式会社
阪急バス株式会社

～ まちへ、空へ、その先へ ～

2022 年 7 月、新会社『阪急観光バス株式会社』がスタート！

空港旅客輸送を専業とする大阪空港交通株式会社(本社：大阪府豊中市 社長：武田浩彦)は、貸切旅客輸送等を営む阪急観光バス株式会社(本社：大阪府大阪市 社長：寺西 保)との合併、阪急バス株式会社(本社：大阪府豊中市 社長：井波 洋)が運行する高速路線の合併会社への移管に関し、昨日、国土交通省より認可を受けましたのでお知らせいたします。

■概 要

合併により経営資源を一元化し、事業競争力を強化するとともに、高速路線の移管によって空港・高速・貸切旅客輸送の一体的な運用を図り、利便性を高め、お客様へのサービス向上を図ってまいります。(2022 年 3 月 1 日 ニュースリリース)

■合併および高速路線の移管日程

2022 年 7 月 1 日

■新会社コーポレートマークについて



- コーポレートマークは、H と現阪急観光バスの車体カラーで阪急ブランドをイメージ。K は羽ばたく翼と道路をデザインしており、空港リムジン・貸切事業・高速路線バスの 3 つの事業が颯爽と走り出す様子を表現しています。
- コーポレートスローガンは、「まちとまちをつなぐ。まちと空港をつなぐ。さらに、合併を経て新たなサービスへとつなげていく」ことを表現しています。

■合併後の運用について

この度の合併により、お客様へのサービスやバスの運行についての変更はございません。現在各社で発売している乗車券、回数券等は、合併後も引き続きご利用いただけます。

また、合併後も安全運行体制の強化に注力し、お客様サービスのより一層の向上に努めてまいりますので、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

■合併後 HP

7 月 1 日より以下の URL において公開いたします。

<https://www.hankyu-kankobus.co.jp/>

以 上

ご参考

(1)新会社（阪急観光バス）にて新たに運行する路線（阪急バスが運行する全 13 路線を移管）

大阪～新見・三次線
大阪・京都～新潟線
大阪・京都～松本線
大阪～高知線
大阪～鳴門・徳島線
大阪・京都～富山線
有馬温泉～京都線

大阪～宮津・天橋立・峰山線
大阪～松江・出雲線
大阪～松山・八幡浜線
大阪～高松線
大阪～阿波池田線
有馬温泉～大阪線

これまで運行していた大阪～城崎温泉線、大阪～伊那・箕輪線、大阪～津名・洲本線、大阪～福井線の 4 路線と併せ、全 17 路線を新会社で運行してまいります。

(2)その他

大阪梅田 阪急三番街高速バスターミナルの運営等も新会社で行ってまいります。

【新会社の概要】

新 商 号	阪急観光バス株式会社
本 社	豊中市螢池西町二丁目 1 7 番 3 号
株 主	阪急バス 1 0 0 %
資 本 金	9 6 百万円
主な事業内容	道路運送法による一般乗合旅客自動車運送事業 一般貸切旅客自動車運送事業 特定旅客自動車運送事業 旅行業法による旅行業
従 業 員 数*	4 5 0 名
車 両 数*	2 0 3 両
子 会 社 等	(株)オムテック、リッツ(株)

*いずれも 2022 年 7 月 1 日時点の想定